※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	ネイティヴ カルチャーA	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・母国語や継承語を学び、それらを用いたコミュニケーションを積極的にとることで、自己の思考力や判断力を高めるとともに表現の幅を広げることを図る。また、日本語能力の向上にも応用していきたい。
・母国の新聞やニュース、CD 等視聴覚教材を用いることで、現在の母国事情や歴史・文化の理解をより深めていく。

2　学習の到達目標

・日本語以外の言語を母国語や継承語とする生徒が、各言語の基本的な運用能力を培い、母国やルーツをもつ国の文化や歴史について基本的知識を身につける。
・考えたことを母国語や継承語で表現する力をつけ、母国や世界全体の社会問題について自分なりの解決方法等を見つける力を育成する。
・母国語や継承語、母国文化を学ぶ中で、自己認識を深め、自己肯定感を高めることができる。
【知識及び技能】
・母国語や継承語の習得、深化を図る。
・母国文化を学習し、日本文化との違いを理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・考えたことを母国語や継承語で表現する力をつける。
・母語における社会問題の実態を考察し、解決法を見つける力を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
・母国語や継承語、母国語を学ぶ中で、自己のルーツにせまり、自己認識を深める。
・母国語でコミュニケーションをとる安心感を持ち、自己肯定感を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・母国語や継承語の基礎的な文法、語彙及び文章表現等の言語知識を身につけ、実用することができる。 ・母国文化や社会事情を理解し、日本との比較等客観的・多面的にとらえることができる。	・基礎的な母国語や継承語を使って、考えたことを表現することができる。 ・母国文化に起因する思考方法や判断力を身につけ、母国文化と自己とのつながりをふまえ表現することができる。 ・母国における社会問題の実態を考察し、ディスカッション等言語活動を通して、解決法を見つける。	・ライティング、リーディング、スピーキング、リスニングの４つの言語活動すべての習得の過程で、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。 ・母国語や継承語、母国文化を学ぶ中で、自己のルーツにせまり、自己認識の深化、自己肯定感の向上につなげている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基礎文型	・母国語や継承語の基本的な文型の学習、問題演習。 【ライティング】 【リーディング】	a:母国語や継承語の基本文型を習得し、実用することができる。 b:基礎的な母国語や継承語を使って、考えたことを表現することができる。 c:言語活動(ライティング・リーディング)において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 作文	主体的な態度 プリント 作文内の記述 授業内の発言
	文法・語彙	・文法、語彙の基礎的知識の学習、問題演習。 【ライティング】 【リーディング】 【スピーキング】	a:基礎的な文法、語彙及び文章表現等の言語知識を身につけ、実用することができる。 b:基礎的な母国語や継承語を使って、考えたことを表現することができる。 c: 語活動（ライティング・リーディング・スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 作文 スピーチ大会	主体的な態度 スピーチ大会への積極性 プリント・作文内の記述 授業内の発言
2学期	母国メディア	・母国語や継承語の新聞、メディア映像 CD 等を視聴して読解、聞き取り練習をする。 【リーディング】 【リスニング】 【ライティング】	a:より実用的な語彙及び文章表現等の言語知識を身につけ、実用することができる。 b:母国文化に起因する思考力・判断力を使い、表現することができる。 c:言語活動(リーディング・リスニング・ライティング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 感想文 発表 パフォーマンス	主体的な態度 プリント・感想文内の記述 授業内の発言
	母国文化・歴史	・母国の基本的な歴史の学習、現代社会について知る。 ・母国の文学作品を読み、母国の歴史や文化に触れる。 【リーディング】 【ライティング】	a:母国文化や社会事情を理解し、多面的にとらえることができる。 b:母国文化と自己とのつながりをふまえ表現することができる。 c:言語活動(リーディング・ライティング)において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。 c:自己のルーツにせまり、自己認識の深化、自己肯定感の向上につなげている。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 感想文 発表 パフォーマンス	主体的な態度 プリント・感想文内の記述 授業内の発言

※令和４年度以降入学生用

３学期	母国の現代事情	・母国の社会情勢や文化について母国語で正しく理解する。 ・日本と母国の文化等について比較検討し、議論する。 【スピーキング】	a:母国文化や社会事情を理解し、日本との比較等客観的・多面的にとらえることができる。 b:母国の社会問題の実態を考察し、ディスカッション等言語活動を通して、解決法を考えている。 c:言語活動（スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。 c:自己のルーツにせまり、自己認識の深化、自己肯定感の向上につなげている。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト ディスカッション ディベート 感想文	主体的な態度 プリントの記述 授業内の発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度